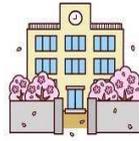


よつば通信



令和3年3月23日
魚津市立よつば小学校
3月号

URL www.yotsuba-e.tym.ed.jp

校長 水橋 渉

柔らかな日差しと心地よい春の風。令和2年度も残り10日程になりました。今年度、よつばっ子は大きな事故・事件に遭いませんでした。これも校区の安心・安全が守られているからです。見守り隊、防犯関係、地域そしてご家族の皆さまには、日頃よりよつばっ子を守るためにご尽力をいただき、心より感謝申し上げます。令和3年度もよろしくお願いいたします。

今後の学校行事等を実施を願って

今年度を振り返ってみると、新型コロナウイルス感染拡大防止のための約2か月の全国学校一斉休業や学校行事の中止や規模等の縮小、記録的大雪による臨時休業等、これまで考えられないことが起こりました。また、新生活様式が求められ、楽しい給食から静かな給食にと変わるなど、価値の逆転現象があらゆるところで見られました。

学校行事等については、1学期は原則として中止にしていたのですが、2学期以降は、原則として実施の方向で取り組みました。その際、今までと同じように行うのではなく、よつばっ子の安心・安全を最優先にして、よりよいよつばっ子を育てるにはどのようにしたらよいかと、教育活動の工夫・改善を行い取り組みました。次年度も学校行事等は、中止にせざるを得ない状況もあるかもしれませんが、規模や内容、方法等の工夫・改善を行い、よつばっ子の学ぶ場や体験の機会を保障していきたいと考えています。



広がる挨拶の輪!!

登校時、朝の「あいさつ運動」です。上の写真は児童玄関前で挨拶を促している企画委員会と意欲的に参加している2年と3年のよつばっ子です。最初は企画委員会だけでしたが、少しずつ参加するよつばっ子が増えてきました。

下の写真は、校門前の様子です。ここでも最初は企画委員の2～3名でしたが、2、3年生が挨拶の輪を広げたいと自主的に「あいさつ運動」に参加しています。ここでは見守り隊の方も登校してくるよつばっ子に挨拶を投げかけています。

このような働きかけで年度当初に比べて、お辞儀をしてさわやかに挨拶をするよつばっ子、相手の目を見て挨拶をするよつばっ子が増えています。

また、最近、校舎内を歩いていると「こんにちは」と挨拶をする子供によく出会います。その姿から「よつばっ子は、挨拶をして当たり前、しかもよい挨拶ができるよ」と、よつばプライドを感じます。次年度も、挨拶の輪をもっと広げ、よつばっ子のよさを増やし、よりよい学校を目指したいと考えています。